

(別紙4(2))

社会福祉法人 南有会  
事業所名: グループホーム望

作成日: 令和 5 年 3 月 26 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者の思いや願い、暮らし方の意向の把握に努めているが、把握した情報はよく居んが口頭のみで情報共有を図っている事が窺える。思いや意向は本人の状態によって変化するものであるため、口頭での情報共有に加え、記録としても残して随時更新し、共有する様期待する	現在の入居者の思いや願いが職員間で把握し共有しやすい様努める	思いなどの訴えを個人記録へ残す様にする。又、個人ファイルに綴じている基本情報の思いや願いの項目を随時更新する様にする	1ヶ月
2	35	避難場所や役割分担など、職員への周知状況に不十分な点が窺えた。有事の際に迅速に行動出来る様、避難場所や避難経路の確認等再周知を図ると共に、緊急時の役割分担や指揮権についても再周知し、対応する事を期待する	職員が有事の際に迅速に行動出来る様周知を徹底する	避難計画を事務所の前に掲示しているが、他にも目につきやすい場所や施設の各場所に役割分担・避難経路図を貼って周知する	1ヶ月
3	36	コロナの影響により、職員は接遇マナー研修を含め各種研修へ参加する事が難しい状況である。例えば、必須の研修に加え、今年度、職員が参加出来ない研修(接遇マナー)を、次年度の年間研修計画に組み込む立案するなど、今後の取り組みに期待したい	研修に積極的に参加し職員のスキルアップにつなげる	接遇だけでなく各研修に積極的に参加し、内部研修として接遇マナーを年間計画に取り組む	1ヶ月
4	6	現在、経過処置機関であるが、今後、身体拘束の取り組みに併せて虐待防止の為の措置に関する事項についても指針等を整備し、運営規定にも明記して取り組む事を期待する	虐待防止の為の指針の整備や虐待防止の関する取り組みを行っていく	2カ月/1回開催している身体拘束的適正化委員会と並行して虐待防止対策委員会を行う	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。